

自社開発した電子マニフェストサポートシステム「REMSS（レムズ）」

いつもお世話になっております。すでに多くの方が知っていると思いますが、産業廃棄物を運搬処分を行う際に必要なものです。産業廃棄物の適正な処理を推進する目的で定められた制度で、7枚綴りの用紙のマニフェスト伝票を用いて廃棄物処理の流れを確認できるようにし、不法投棄などを未然に防ぐためのものです。

マニフェストは紙マニフェストと電子マニフェストがあります。上記で説明しているものが紙マニフェストに当たります。

もう一つの電子マニフェストは、マニフェスト情報を電子化し、排出事業者、収集運搬業者、処分業者の3者が情報処理センターを介したネットワークでやり取りする仕組みです。

電子マニフェスト運用は JWNET と言われる公益財団法人日本産業廃棄物処理振興センター（環境省所管）が運営する電子マニフェストシステムにて行います。

電子マニフェストはペーパーレス、保管場所の確保がいない、行政へ報告する年次報告を行ってもらえる等のメリットがあります。しかし、運用にあたって使いづらい部分も存在します。その電子マニフェストを運用しやすいように各業者が専用の電子マニフェスト運用システムを作っており、リサイクルクリーンでも電子マニフェストサポートシステム「REMSS（レムズ）」を自社開発して運用しております。

リサイクルクリーンでは自社を使用してくれているお客様には無料で「REMSS（レムズ）」を使用して頂いております。

「REMSS（レムズ）」を利用させていただくと以下のようなメリットがあります。

- ① 電子マニフェストの受渡伝票の事前 FAX が不要です。電話注文でOK。弊社が専用伝票を持って運搬します。
- ② メール（携帯 or PC）を開いてアクセスし承認するだけ処理が進みます。
- ③ レムズから自動で JWNET に登録されます。
- ④ 運搬報告が3日以内に終了しているかのチェックが不要です。レムズにアクセスして承認すると運搬報告も同時に終了します。

これから電子マニフェスト運用を考えて言う方、「REMSS（レムズ）」に興味の合う方はお問い合わせください。